

基本計画書

基本計画									
事項	記入欄							備考	
計画の区分	研究科の設置								
フリガナ設置者	コリツカクイテホジシ ショトウカクキョウ 公立大学法人 首都大学東京								
フリガナ大学の名称	ショトウカクキョウカクイン 首都大学東京大学院 (Tokyo Metropolitan University)								
大学本部の位置	東京都八王子市南大沢一丁目1番								
大学の目的	首都大学東京大学院は、広い視野に立つて、専門分野に関する専門的な学術の理論及び応用を教授研究し、その深奥を究め、又は高度の専門性が求められる職業を担うための深い学識及び卓越した能力を培い、都民の生活と文化の向上及び発展に寄与することを目的とする。								
新設学部等の目的	自然科学の広範かつ先端的な知識、考え方、方法を教授研究し、自立した研究能力と柔軟な問題解決能力や説明能力を培い、国際的な視野と発信力を有し、創造力と応用力を備えた研究者、教育者及び技術者等を養成する。								
新設学部等の概要	新設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	開設時期及び開設年次	所在地	[基礎となる学部] 理学部
	理学研究科 [Graduate School of Science]	年	人	年次人	人		年 月 第 年次	東京都八王子市 南大沢一丁目1番	
	数理学専攻 (M) [Department of Mathematical Sciences]	2	25	-	50	修士 (理学)	平成30年4月 第1年次		
	数理学専攻 (D) [Department of Mathematical Sciences]	3	8	-	24	博士 (理学)	平成30年4月 第1年次		
	物理学専攻 (M) [Department of Physics]	2	35	-	70	修士 (理学)	平成30年4月 第1年次		
	物理学専攻 (D) [Department of Physics]	3	10	-	30	博士 (理学)	平成30年4月 第1年次		
	化学専攻 (M) [Department of Chemistry]	2	35	-	70	修士 (理学)	平成30年4月 第1年次		
	化学専攻 (D) [Department of Chemistry]	3	9	-	27	博士 (理学)	平成30年4月 第1年次		
	生命科学専攻 (M) [Department of Biology]	2	40	-	80	修士 (理学)	平成30年4月 第1年次		
	生命科学専攻 (D) [Department of Biology]	3	16	-	48	博士 (理学)	平成30年4月 第1年次		
計		178	-	399					
同一設置者内における変更状況 (定員の移行, 名称の変更等)	<学部の設置> 人文社会学部 人間社会学科 (110) (平成29年4月届出) 人文学科 (90) (平成29年4月届出) 法学部 法学科 (200) (平成29年4月届出) 経済経営学部 経済経営学科 (200) (平成29年4月届出)								

同一設置者内における変更状況 (定員の移行, 名称の変更等)	理学部		
	数理学科	(45)	(平成29年4月届出)
	物理学科	(47)	(平成29年4月届出)
	化学科	(48)	(平成29年4月届出)
	生命科学科	(60)	(平成29年4月届出)
	<学科の設置>		
	都市環境学部		
	地理環境学科	(30)	(平成30年4月)
	都市基盤環境学科	(50)	(平成30年4月)
	建築学科	(50)	(平成30年4月)
	環境応用化学科	(60)	(平成30年4月)
	観光科学科	(30)	(平成30年4月)
	都市政策科学科	(35)	(平成30年4月)
	システムデザイン学部		
	情報科学科	(50)	(平成30年4月)
	電子情報システム工学科	(85)	(平成30年4月)
		(3年次編入4)	(平成30年4月)
	機械システム工学科	(90)	(平成30年4月)
		(3年次編入4)	(平成32年4月)
	航空宇宙システム工学科	(45)	(平成30年4月)
	インダストリアルアート学科	(50)	(平成30年4月)
	<学科の定員変更>		
	健康福祉学部理学療法学科〔定員減〕	(△5)	(平成30年4月)
	<学部及び学科の廃止>		
	都市教養学部都市教養学科(廃止)	(△900)	
		(3年次編入学定員)(△8)	
	※平成30年4月学生募集停止 (3年次編入学定員は平成32年4月学生募集停止)		
	都市環境学部都市環境学科(廃止)	(△200)	
	※平成30年4月学生募集停止		
	システムデザイン学部システムデザイン学科(廃止)	(△270)	
	※平成30年4月学生募集停止		
	<研究科の設置>		
	法学政治学研究科		
	法学政治学専攻博士前期課程	(6)	(平成29年4月届出)
	法学政治学専攻博士後期課程	(4)	(平成29年4月届出)
	法曹養成専攻(専門職学位課程)	(52)	(平成29年4月届出)
	経営学研究科		
	経営学専攻博士前期課程	(50)	(平成29年4月届出)
	経営学専攻博士後期課程	(5)	(平成29年4月届出)
	<研究科の専攻の定員変更>		
	都市環境科学研究科		
	都市環境科学専攻博士前期課程〔定員増〕	(2)	(平成30年4月)
	都市環境科学専攻博士後期課程〔定員減〕	(△2)	(平成30年4月)
	システムデザイン研究科		
	システムデザイン専攻博士前期課程〔定員増〕	(43)	(平成30年4月)
	システムデザイン専攻博士後期課程〔定員増〕	(2)	(平成30年4月)
	人間健康科学研究科		
	人間健康科学専攻博士前期課程〔定員増〕	(20)	(平成30年4月)
	人間健康科学専攻博士後期課程〔定員増〕	(3)	(平成30年4月)
	<研究科の廃止>		
	社会科学研究科(廃止)		
	法学政治学専攻博士前期課程	(△6)	
法学政治学専攻博士後期課程	(△4)		
法曹養成専攻(専門職学位課程)	(△52)		
経営学専攻博士前期課程	(△40)		
経営学専攻博士後期課程	(△5)		
※平成30年4月学生募集停止			
理工学研究科(廃止)			
数理情報科学専攻博士前期課程	(△25)		
数理情報科学専攻博士後期課程	(△8)		
物理学専攻博士前期課程	(△33)		
物理学専攻博士後期課程	(△9)		
分子物質化学専攻博士前期課程	(△33)		
分子物質化学専攻博士後期課程	(△9)		
生命科学専攻博士前期課程	(△40)		
生命科学専攻博士後期課程	(△16)		
電気電子工学専攻博士前期課程	(△32)		
電気電子工学専攻博士後期課程	(△6)		
機械工学専攻博士前期課程	(△32)		
機械工学専攻博士後期課程	(△6)		
※平成30年4月学生募集停止			

	新設学部等の名称	開設する授業科目の総数				卒業要件単位数
		講義	演習	実験・実習	計	
教育 課程	理学研究科 数理科学専攻(M)	25科目	1科目	6科目	32科目	30単位
	理学研究科 数理科学専攻(D)	19科目	1科目	8科目	28科目	20単位
	理学研究科 物理学専攻(M)	48科目	0科目	14科目	62科目	30単位
	理学研究科 物理学専攻(D)	36科目	0科目	10科目	46科目	20単位
	理学研究科 化学専攻(M)	13科目	2科目	6科目	21科目	30単位
	理学研究科 化学専攻(D)	4科目	2科目	6科目	12科目	20単位
	理学研究科 生命科学専攻(M)	23科目	4科目	15科目	42科目	30単位
	理学研究科 生命科学専攻(D)	23科目	4科目	15科目	42科目	20単位

教員	学部等の名称		専任教員等					兼任 教員等	
			教授	准教授	講師	助教	計		助手
組	新	法学政治学研究科 法学政治学専攻 博士前期課程	13人 (13)	12人 (12)	0人 (0)	0人 (0)	25人 (25)	0人 (0)	10人 (10)
		法学政治学専攻 博士後期課程	13人 (13)	12人 (12)	0人 (0)	0人 (0)	25人 (25)	0人 (0)	10人 (10)
		法曹養成専攻	9人 (10)	5人 (5)	0人 (0)	0人 (0)	14人 (15)	0人 (0)	32人 (32)
	設	経営学研究科 経営学専攻 博士前期課程	22人 (22)	15人 (15)	0人 (0)	0人 (0)	37人 (37)	0人 (0)	2人 (2)
		経営学専攻 博士後期課程	21人 (21)	15人 (15)	0人 (0)	0人 (0)	36人 (36)	0人 (0)	2人 (2)
		理学研究科 数理学専攻 博士前期課程	10人 (11)	11人 (11)	0人 (0)	2人 (2)	23人 (24)	1人 (1)	12人 (12)
	分	数理学専攻 博士後期課程	10人 (11)	11人 (11)	0人 (0)	2人 (2)	23人 (24)	1人 (1)	12人 (12)
		物理学専攻 博士前期課程	7人 (7)	11人 (11)	0人 (0)	11人 (11)	29人 (29)	0人 (0)	11人 (11)
		物理学専攻 博士後期課程	7人 (7)	11人 (11)	0人 (0)	11人 (11)	29人 (29)	0人 (0)	11人 (11)
		化学専攻 博士前期課程	8人 (10)	9人 (10)	0人 (0)	11人 (11)	28人 (31)	0人 (0)	5人 (5)
		化学専攻 博士後期課程	8人 (10)	9人 (10)	0人 (0)	11人 (11)	28人 (31)	0人 (0)	5人 (5)
		生命科学専攻 博士前期課程	6人 (7)	12人 (12)	0人 (0)	9人 (10)	27人 (29)	0人 (0)	13人 (13)
		生命科学専攻 博士後期課程	6人 (7)	12人 (12)	0人 (0)	9人 (10)	27人 (29)	0人 (0)	13人 (13)
	計		75人 (80)	75人 (76)	0人 (0)	33人 (34)	183人 (190)	1人 (1)	- (-)
概	既	人文科学研究科 社会行動学専攻 博士前期課程	14人 (15)	7人 (7)	0人 (0)	3人 (4)	24人 (26)	0人 (0)	0人 (0)
		社会行動学専攻 博士後期課程	14人 (15)	7人 (7)	0人 (0)	3人 (4)	24人 (26)	0人 (0)	0人 (0)
		人間科学専攻 博士前期課程	12人 (14)	13人 (13)	0人 (0)	1人 (3)	26人 (30)	0人 (0)	0人 (0)
	設	人間科学専攻 博士後期課程	12人 (14)	13人 (13)	0人 (0)	1人 (3)	26人 (30)	0人 (0)	0人 (0)
		文化基礎論専攻 博士前期課程	14人 (16)	12人 (12)	0人 (0)	2人 (2)	28人 (30)	0人 (0)	0人 (0)
		文化基礎論専攻 博士後期課程	14人 (16)	12人 (12)	0人 (0)	2人 (2)	28人 (30)	0人 (0)	0人 (0)
		文化関係論専攻 博士前期課程	8人 (10)	12人 (13)	0人 (0)	4人 (5)	24人 (28)	0人 (0)	0人 (0)
		文化関係論専攻 博士後期課程	8人 (10)	12人 (13)	0人 (0)	4人 (5)	24人 (28)	0人 (0)	0人 (0)
		都市環境科学研究科 都市環境科学専攻 博士前期課程	22人 (24)	35人 (36)	0人 (0)	16人 (23)	73人 (83)	0人 (0)	0人 (0)
		都市環境科学専攻 博士後期課程	22人 (24)	35人 (36)	0人 (0)	16人 (23)	73人 (83)	0人 (0)	0人 (0)
	分	システムデザイン研究科 システムデザイン専攻 博士前期課程	28人 (30)	25人 (26)	0人 (0)	6人 (17)	59人 (73)	0人 (0)	0人 (0)
		システムデザイン専攻 博士後期課程	28人 (30)	25人 (26)	0人 (0)	6人 (17)	59人 (73)	0人 (0)	0人 (0)
	要	人間健康科学研究科 人間健康科学専攻 博士前期課程	25人 (28)	33人 (33)	0人 (0)	10人 (14)	68人 (75)	1人 (1)	0人 (0)
		人間健康科学専攻 博士後期課程	25人 (28)	33人 (33)	0人 (0)	10人 (14)	68人 (75)	1人 (1)	0人 (0)
分	大学教育センター	7人 (7)	7人 (7)	0人 (0)	4人 (4)	18人 (18)	0人 (0)	0人 (0)	
	学生サポートセンター	2人 (2)	0人 (0)	0人 (0)	0人 (0)	2人 (2)	0人 (0)	0人 (0)	
	学術情報基盤センター	0人 (2)	1人 (1)	0人 (0)	3人 (3)	4人 (6)	0人 (0)	0人 (0)	
	国際センター	1人 (1)	3人 (3)	0人 (0)	0人 (0)	4人 (4)	0人 (0)	0人 (0)	
	オープンユニバーシティ	0人 (2)	2人 (3)	0人 (0)	0人 (0)	2人 (5)	0人 (0)	0人 (0)	

		計	133人 (151)	150人 (154)	0人 (0)	49人 (75)	332人 (380)	1人 (1)	- (-)	
		合計	208人 (231)	225人 (230)	0人 (0)	82人 (109)	515人 (570)	2人 (2)	- (-)	
教員以外の職員の概要	職種		専任		兼任		計			
	事務職員		262 (262)		136 (136)		398 (398)			
	技術職員		7 (7)		24 (24)		31 (31)			
	図書館専門職員		10 (10)		23 (23)		33 (33)			
	その他の職員		0 (0)		0 (0)		0 (0)			
	計		279 (279)		183 (183)		462 (462)			
校地等	区分	専用	共用		共用する他の学校等の専用		計			
	校舎敷地	368,807㎡	-㎡		-㎡		368,807㎡			
	運動場用地	51,239㎡	-㎡		-㎡		51,239㎡			
	小計	420,046㎡	-㎡		-㎡		420,046㎡			
	その他	7,995㎡	-㎡		-㎡		7,995㎡			
	合計	428,041㎡	-㎡		-㎡		428,041㎡			
南大沢キャンパス										
校舎		専用	共用		共用する他の学校等の専用		計			
		135,798㎡ (135,798㎡)	-㎡ (-㎡)		-㎡ (-㎡)		135,798㎡ (135,798㎡)			
南大沢キャンパス										
教室等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設		語学学習施設				
	151室	70室	342室	12室 (補助職員 -人)		4室 (補助職員 -人)		大学全体		
専任教員研究室		新設学部等の名称				室数				
		理学研究科				121室				
図書・設備	新設学部等の名称	図書 〔うち外国書〕	学術雑誌 〔うち外国書〕		電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料	機械・器具	標本		
		冊	種	種	点	点	点			
	理学研究科	2,035,519 [697,721] (2,035,519 [697,721])	28,899 [8,901] (28,899 [8,901])	11,859 [10,722] (11,859 [10,722])	22,460 (22,460)	78,729 (78,729)	360,086 (360,086)			
	計	2,035,519 [697,721] (2,035,519 [697,721])	28,899 [8,901] (28,899 [8,901])	11,859 [10,722] (11,859 [10,722])	22,460 (22,460)	78,729 (78,729)	360,086 (360,086)			
研究科単位での特定不能なため大学全体の数										
図書館		面積		閲覧座席数		収納可能冊数				
		20,269㎡		1,144席		1,316,667冊				
大学全体										
体育館		面積		体育館以外のスポーツ施設の概要						
		11,056㎡		野球場、球戯場、和・洋弓場			テニスコート6面、ゴルフ練習場等			
経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区分	開設前年度	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
		教員1人当り研究費等		1,193千円	1,193千円	1,193千円	—千円	—千円	—千円	
		共同研究費等		875,721千円	875,721千円	875,721千円	—千円	—千円	—千円	
		図書購入費	291,075千円	291,075千円	291,075千円	291,075千円	—千円	—千円	—千円	
	設備購入費	531,258千円	531,258千円	531,258千円	531,258千円	—千円	—千円	—千円		
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次			
		661.8千円	502.8千円	502.8千円	—千円	—千円	—千円			
		802.8千円	502.8千円	502.8千円	—千円	—千円	—千円			
学生納付金以外の維持方法の概要			東京都からの運営費交付金等							
研究科単位で算出不能なため、学部との合計 電子ジャーナル、データベース等購入費を含む ※上段が都内の学生、下段が都外からの学生										

既設大等学	大学の名称	首都大学東京大学院							
	学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地
		年	人	年次人	人		倍		
既設大等学	都市教養学部都市教養学科					学士(社会学)(社会人類学)(社会福祉学)(心理学)(教育学)(言語学)(日本語教育学)(文学)(史学)	1.04		東京都八王子市南大沢一丁目1番
	人文・社会系	4	200	-	800		1.05	平成17年度	
	法学系	4	200	-	800	学士(法学)	1.03	平成17年度	
	経営学系	4	240	-	960	学士(経営学)(経済学)	1.03	平成17年度	
	理工学系								
	数理学コース	4	40	-	160	学士(理学)	1.08	平成17年度	
	物理学コース	4	45	-	180	学士(理学)	1.05	平成17年度	
	化学コース	4	45	-	180	学士(理学)	1.04	平成17年度	
	生命科学コース	4	50	-	200	学士(理学)	1.06	平成17年度	
	電気電子工学コース	4	40	4	168	学士(工学)	1.10	平成17年度	
既設大等学	機械工学コース	4	40	4	168	学士(工学)	1.06	平成17年度	
	都市環境学部都市環境学科						1.06		
	地理環境コース	4	30	-	120	学士(理学)	1.06	平成17年度	
	都市基盤環境コース	4	50	-	200	学士(工学)	1.11	平成17年度	
	建築都市コース	4	60	-	240	学士(工学)	1.05	平成17年度	
	分子応用化学コース	4	60	-	240	学士(工学)	1.05	平成17年度	
	システム工学部システム工学学科						1.03		東京都日野市旭が丘六丁目6番
	知能機械システムコース	4	60	-	240	学士(工学)	1.02	平成17年度	
	情報通信システムコース	4	50	-	200	学士(工学)	1.04	平成17年度	
	航空宇宙システム工学コース	4	50	-	200	学士(工学)	1.02	平成17年度	
既設大等学	経営システム工学コース	4	50	-	200	学士(工学)	1.04	平成17年度	
	インターストリートコース	4	60	-	240	学士(芸術工学)	1.02	平成18年度	
	健康福祉学部						1.01		東京都荒川区東尾久七丁目2番10号
	看護学科	4	80	-	320	学士(看護学)	1.00	平成17年度	
	理学療法学科	4	40	-	160	学士(理学療法)	1.01	平成17年度	
	作業療法学科	4	40	-	160	学士(作業療法)	1.03	平成17年度	
	放射線学科	4	40	-	160	学士(放射線学)	1.03	平成17年度	
	人文科学研究科								
	社会行動学専攻(M)	2	14	-	28	修士(社会学)(社会人類学)(社会福祉学)	1.32	平成18年度	
	社会行動学専攻(D)	3	10	-	30	博士(社会学)(社会人類学)(社会福祉学)	1.03	平成18年度	
既設大等学	人間科学専攻(M)	2	17	-	34	修士(心理学)(臨床心理学)(教育学)(言語学)(日本語教育学)	1.35	平成18年度	
	人間科学専攻(D)	3	6	-	18	博士(心理学)(教育学)(言語学)(日本語教育学)	1.22	平成18年度	
	文化基礎論専攻(M)	2	13	-	26	修士(文学)(史学)(考古学)	0.53	平成18年度	
	文化基礎論専攻(D)	3	5	-	15	博士(文学)(史学)(考古学)	0.46	平成18年度	
	文化関係論専攻(M)	2	5	-	10	修士(文学)	1.30	平成18年度	
	文化関係論専攻(D)	3	4	-	12	博士(文学)	0.58	平成18年度	
	社会科学研究科								
	法学政治学専攻(M)	2	6	-	12	修士(法学)(政治学)	1.00	平成19年度	

既 設	人間健康科学専攻(M)	2	50	-	100	修士(看護学)(理学療法学)(作業療法学)(放射線学)(健康科学)(学術)	1.02	平成18年度		
	人間健康科学専攻(D)	3	22	-	66	博士(看護学)(理学療法学)(作業療法学)(放射線学)(健康科学)(学術)	1.04	平成18年度		
大 学 等	大 学 の 名 称	産業技術大学院大学								
	学 部 等 の 名 称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	定員 超過率	開設 年度	所 在 地	
	産業技術研究科								東京都品川区東大井一丁目10番40号	
	情報アーキテクチャ専攻	2	50	-	100	情報システム学修士(専門職)	1.06	平成18年度		
創造技術専攻	2	50	-	100	創造技術修士(専門職)	0.80	平成20年度			
の 状 況	大 学 の 名 称	東京都立産業技術高等専門学校								
	学 部 等 の 名 称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	定員 超過率	開設 年度	所 在 地	
	ものづくり工学科	5	320		1600	準学士	1.01	平成18年度	東京都品川区東大井一丁目10番40号 東京都荒川区南千住8丁目17番1号	品川キャンパス 荒川キャンパス
附属施設の概要		名 称：小笠原研究施設 目 的：小笠原諸島に関する研究 所 在 地：東京都小笠原村父島字宮之浜道一丁目3番 設置年月：平成4年4月 規 模 等：土地771㎡、 建物547㎡								

教 育 課 程 等 の 概 要

（理学研究科数理科学専攻博士前期課程）

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
数理科学専攻	代数学概論	1・2		2		○			2	1						
	幾何学概論	1・2		2		○			1	2						
	解析学概論	1・2		2		○			1	2						
	応用数理概論	1・2		2		○			1	2						
	代数学特論1	1・2前		1		○			1							
	代数学特論2	1・2後		2		○			1							
	幾何学特論1	1・2前		1		○				1						
	幾何学特論2	1・2前		2		○				1						
	解析学特論1	1・2前		1		○						1				
	解析学特論2	1・2後		2		○				1						
	応用数理特論1	1・2後		1		○				1						
	応用数理特論2	1・2前		2		○			1							
	代数学特別講義1	1・2前・後		1		○			1			1				集中
	代数学特別講義2	1・2前・後		2		○			1							集中
	幾何学特別講義1	1・2前・後		1		○				1						集中
	幾何学特別講義2	1・2前・後		2		○				1						集中
	解析学特別講義1	1・2前・後		1		○			1							集中
	解析学特別講義2	1・2前・後		2		○			1							集中
	応用数理特別講義1	1・2前・後		1		○				2						集中
	応用数理特別講義2	1・2前・後		2		○			1							集中
	数理科学特別講義1	1・2前・後		1		○			1							集中
	数理科学特別講義2	1・2前・後		2		○			1							集中
	数理科学演習	1・2前	1					○		1						
数理科学セミナー1	1前	3						○	9	11						
数理科学セミナー2	1後	3						○	9	11						
数理科学セミナー3	2前	3						○	9	11						
数理科学セミナー4	2後	3						○	9	11						
数理科学学外体験実習	1・2前・後			1又は2				○		1				1	集中	
小計（28科目）	—		13	37	0	—			10	11	0	2	1	兼0		
共通科目	放射線実験法Ⅰ	1・2前		2		○									兼1	集中
	放射線実験法Ⅱ	1・2前		1				○							兼1	集中
	物理化学特別講義Ⅰ	1前・後		1		○									兼7	
	物理化学特別講義Ⅱ	1前・後		2		○									兼8	
小計（4科目）	—	0	6	0	—			0	0	0	0	0	0	兼12		
合計（32科目）	—		13	43	0	—			10	11	0	2	1	兼12		
学位又は称号	修士（理学）		学位又は学科の分野			理学関係										
卒業要件及び履修方法						授業期間等										
2年の在学期間を満たし、正規の授業を受け、専攻所定の授業科目について30単位以上を修得し、さらに学位論文を提出し、かつ、最終試験に合格すること。						1 学年の学期区分			2期							
						1 学期の授業期間			15週							
						1 時限の授業時間			90分							

（注）

- 1 学部等，研究科等若しくは高等専門学校等の学科の設置又は大学における通信教育の開設の届出を行おうとする場合には，授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等，研究科等若しくは高等専門学校等の学科（学位の種類及び分野の変更等に関する基準（平成十五年文部科学省告示第三十九号）別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。）についても作成すること。
- 2 私立の大学若しくは高等専門学校等の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合，大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は，この書類を作成する必要はない。
- 3 開設する授業科目に応じて，適宜科目区分の枠を設けること。
- 4 「授業形態」の欄の「実験・実習」には，実技も含むこと。

教育課程等の概要															
(理学研究科数理学専攻博士後期課程)															
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
数理学専攻	先端代数学特論1	1・2・3前		1		○			1						集中 集中
	先端代数学特論2	1・2・3後		2		○			1						
	先端幾何学特論1	1・2・3前		2		○				1					
	先端幾何学特論2	1・2・3前		2		○				1					
	先端解析学特論1	1・2・3前		1		○					1				
	先端解析学特論2	1・2・3後		2		○				1					
	先端応用数理特論1	1・2・3後		1		○				1					
	先端応用数理特論2	1・2・3前		2		○			1						
	先端代数学特別講義1	1・2・3前・後		1		○			1			1			
	先端代数学特別講義2	1・2・3前・後		2		○			1						
	先端幾何学特別講義1	1・2・3前・後		1		○				1					
	先端幾何学特別講義2	1・2・3前・後		2		○				1					
	先端解析学特別講義1	1・2・3前・後		1		○			1						
	先端解析学特別講義2	1・2・3前・後		2		○			1						
	先端応用数理特別講義1	1・2・3前・後		1		○				2					
	先端応用数理特別講義2	1・2・3前・後		2		○			1						
	数理学特別演習	1・2・3前		1			○			1					
	数理学特別セミナー1	1前	4					○	9	9					
	数理学特別セミナー2	1後	4					○	9	9					
	数理学特別セミナー3	2前	3					○	9	9					
	数理学特別セミナー4	2後	3					○	9	9					
	数理学特別セミナー5	3前	2					○	9	9					
数理学特別セミナー6	3後	2					○	9	9						
数理学学外体験実習	1・2・3前・後			1又は2			○		1			1			
小計(24科目)	—	18	27	0	—	—	—	10	11	0	2	1	兼0		
共通科目	放射線実験法Ⅰ	1・2・3前		2		○								兼1	
	放射線実験法Ⅱ	1・2・3前		1										兼1	
	物理化学特別講義Ⅰ	1前・後		1		○								兼7	
	物理化学特別講義Ⅱ	1前・後		2		○								兼8	
小計(4科目)	—	0	6	0	—	—	—	0	0	0	0	0	兼12		
合計(28科目)		—	18	33	0	—	—	—	10	11	0	2	1	兼12	
学位又は称号	博士(理学)			学位又は学科の分野			理学関係								
卒業要件及び履修方法															
3年の在学期間を満了し、正規の授業を受け、専攻所定の授業科目について20単位以上を修得し、さらに学位論文を提出し、かつ、最終試験に合格すること。								1 学年の学期区分			2期				
								1 学期の授業期間			15週				
								1 時限の授業時間			90分				

(注)

- 学部等、研究科等若しくは高等専門学校等の学科の設置又は大学における通信教育の開設の届出を行おうとする場合には、授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等、研究科等若しくは高等専門学校等の学科（学位の種類及び分野の変更等に関する基準（平成十五年文部科学省告示第三十九号）別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。）についても作成すること。
- 私立の大学若しくは高等専門学校等の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。

教育課程等の概要														
(理学研究科物理学専攻博士前期課程)														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
物理学専攻	場の理論	1前		2		○								
	一般相対論	1前		2		○								
	流体力学	1後		2		○								
	原子核物理学	1前		2		○								
	素粒子物理学	1前		2		○			1					
	宇宙物理学	1後		2		○				1				
	原子物理学	1前		2		○			1					
	粒子線物性	1前		2		○					1			
	物性物理学Ⅰ	1前		2		○					1			
	物性物理学Ⅱ	1後		2		○					1			
	計算物理学	1後		2		○			1					
	統計物理学	1前		2		○					1			
	高エネルギー物理学特論Ⅰ	1後		1		○					1			隔年
	高エネルギー物理学特論Ⅱ	1後		1		○					1			隔年
	宇宙物理学特論Ⅰ	1後		1		○					1			隔年
	宇宙物理学特論Ⅱ	1前		1		○					1			隔年
	高エネルギー宇宙物理学特論Ⅰ	1前		1		○					1			隔年
	高エネルギー宇宙物理学特論Ⅱ	1前		1		○					1			隔年
	原子物理学特論Ⅰ	1後		1		○								兼1 隔年
	原子物理学特論Ⅱ	1後		1		○			1					隔年
	物理実験学特論A	1前		1		○			1					
	物理実験学特論B	1前		1		○				1				
	物理実験学特論C	1後		1		○			1					
	物理実験学特論D	1後		1		○								兼1
	素粒子物理学特論	1後		1		○			1					集中
	高エネルギー理論物理学特論	1後		1		○				1				
	原子核ハドロン物理学特論	1後		1		○					1			
	非線形物理学特論	1後		1		○			1					
	超伝導物理学特論	1後		1		○			1					
	ナノ・表界面物性特論Ⅰ	1後		1		○			1					隔年
	ナノ・表界面物性特論Ⅱ	1後		1		○					1			隔年
	電子物性特論Ⅰ	1後		1		○			1					隔年
	電子物性特論Ⅱ	1前		1		○					1			隔年
	物質科学ミニマム特論	1前		1		○					1			
	量子多体系特論	1前		1		○					1			
	統計力学特論	1後		1		○					1			
	磁性物理学特論	1後		1		○								兼1 集中
	科学英語特論	1前		1		○			1					
	ソフトマター物性特論Ⅰ	1後		1		○					1			隔年
	ソフトマター物性特論Ⅱ	1後		1		○					1			隔年
粒子ビーム物性特論Ⅰ	1後		1		○					1			隔年	
物理学特別セミナーⅠ	1前		2					○	7	11		11		
物理学特別セミナーⅡ	1後		2					○	7	11		11		
物理学特別セミナーⅢ	2前		2					○	7	11		11		
物理学特別セミナーⅣ	2後		2					○	7	11		11		
物理学特別実験Ⅰ	1前		2					○	3	7		7		
物理学特別実験Ⅱ	1後		2					○	3	7		7		
物理学特別実験Ⅲ	2前		2					○	3	7		7		
物理学特別実験Ⅳ	2後		2					○	3	7		7		
物理学特別演習Ⅰ	1前		2					○	4	4		4		
物理学特別演習Ⅱ	1後		2					○	4	4		4		
物理学特別演習Ⅲ	2前		2					○	4	4		4		
物理学特別演習Ⅳ	2後		2					○	4	4		4		

教 育 課 程 等 の 概 要															
(理学研究科物理学専攻博士前期課程)															
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
物理学専攻	物理学特論Ⅰ	1前・後		1		○									
	物理学特論Ⅱ	1前・後		2		○									
	物理学特別講義Ⅰ	1・2休		1		○			7	11		11			集中
	物理学特別講義Ⅱ	1・2前・後		2		○			7	11		11			
	物理学学外体験実習	1・2休		1又は2				○	7	11		11			集中
小計（58科目）		—	24	61	0	—			7	11	0	11	0	兼2	
共通科目	放射線実験法Ⅰ	1・2前		2		○									兼1 集中
	放射線実験法Ⅱ	1・2前		1				○							兼1 集中
	物理化学特別講義Ⅰ	1前・後		1		○			1						兼5
	物理化学特別講義Ⅱ	1前・後		2		○				1					兼7
小計（4科目）		—	0	6	0	—			1	1	0	0	0	兼10	
合計（62科目）		—	24	67	0	—			7	11	0	11	0	兼11	
学位又は称号		修士（理学）			学位又は学科の分野			理学関係							
卒業要件及び履修方法								授業期間等							
2年の在学期間を満了し、正規の授業を受け、専攻所定の授業科目について30単位以上を修得し、さらに学位論文を提出し、かつ、最終試験に合格すること。								1学年の学期区分			2期				
								1学期の授業期間			15週				
								1時限の授業時間			90分				

教育課程等の概要														
(理学研究科物理学専攻博士後期課程)														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
物理学専攻	物理学特別実験V	1前	4					○	3	7		7		
	物理学特別実験VI	1後	4					○	3	7		7		
	物理学特別実験VII	2前	4					○	3	7		7		
	物理学特別実験VIII	2後	4					○	3	7		7		
	物理学特別演習V	1前	4					○	4	4		4		
	物理学特別演習VI	1後	4					○	4	4		4		
	物理学特別演習VII	2前	4					○	4	4		4		
	物理学特別演習VIII	2後	4					○	4	4		4		
	物理学特論I	1前・後		1			○			1				
	物理学特論II	1前・後		2			○			1				
	物理学特別講義I	1・2休		1			○		7	11		11		集中
	物理学特別講義II	1・2前・後		2			○		7	11		11		
	物理学学外体験実習	1・2休		1又は2				○	7	11		11		集中
	高エネルギー物理学特論I	1後		1			○			1				隔年
	高エネルギー物理学特論II	1後		1			○			1				隔年
	宇宙物理学特論I	1後		1			○			1				隔年
	宇宙物理学特論II	1前		1			○			1				隔年
	高エネルギー宇宙物理学特論I	1前		1			○			1				隔年
	高エネルギー宇宙物理学特論II	1前		1			○			1				隔年
	原子物理学特論I	1後		1			○							兼1 隔年
	原子物理学特論II	1後		1			○		1					隔年
	素粒子物理学特論	1前		1			○		1					集中
	高エネルギー理論物理学特論	1後		1			○			1				
	原子核ハドロン物理学特論	1後		1			○			1				
	非線形物理学特論	1後		1			○		1					
	超伝導物理学特論	1後		1			○		1					
	ナノ・表界面物性特論I	1後		1			○			1				隔年
	ナノ・表界面物性特論II	1後		1			○			1				隔年
	電子物性特論I	1後		1			○			1				隔年
	電子物性特論II	1前		1			○			1				隔年
	物質科学ミニマム特論	1前		1			○			1				
	物理実験学特論A	1前		1			○			1				
	物理実験学特論B	1前		1			○			1				
	物理実験学特論C	1後		1			○			1				
	物理実験学特論D	1後		1			○							兼1
	量子多体系特論	1前		1			○			1				
	統計力学特論	1後		1			○			1				
	磁性物理学特論	1前		1			○							兼1 集中
	科学英語特論	1前		1			○			1				
	ソフトマター物性特論I	1後		1			○			1				隔年
	ソフトマター物性特論II	1後		1			○			1				隔年
	粒子ビーム物性特論I	1後		1			○			1				隔年
小計（42科目）		—	32	35	0			—	7	11	0	11	0	兼2

教 育 課 程 等 の 概 要																
(理学研究科物理学専攻博士後期課程)																
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
共通科目	放射線実験法Ⅰ	1・2・3前		2		○									兼1	集中 集中
	放射線実験法Ⅱ	1・2・3前		1											兼1	
	物理化学特別講義Ⅰ	1前・後		1		○			1	1					兼5	
	物理化学特別講義Ⅱ	1前・後		2		○				1	1	0	0	0	兼7	
	小計（4科目）	—	0	6	0	—			1	1	0	0	0	兼10		
	合計（46科目）	—	32	41	0	—			7	11	0	11	0	兼11		
学位又は称号		博士（理学）			学位又は学科の分野			理学関係								
卒業要件及び履修方法							授業期間等									
3年の在学期間を満了し、正規の授業を受け、専攻所定の授業科目について20単位以上を修得し、さらに学位論文を提出し、かつ、最終試験に合格すること。							1 学年の学期区分				2期					
							1 学期の授業期間				15週					
							1 時限の授業時間				90分					

教 育 課 程 等 の 概 要															
(理学研究科化学専攻博士前期課程)															
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教授	講 師	助 教	助 手		
化学 専攻	化学特論Ⅰ	1・2前		2		○			1	1					オムニバス方式
	化学特論Ⅱ	1・2後		2		○				1					
	化学特論Ⅲ	1・2前		2		○			2	3					オムニバス方式
	化学特論Ⅳ	1・2後		2		○			2	2					オムニバス方式
	化学特論Ⅴ	1・2後		2		○				1					
	化学特論Ⅵ	1・2前		2		○			1	2					オムニバス方式
	化学特論Ⅶ	1・2前		2		○			1						兼1 オムニバス方式
	化学英語特論	1・2後		2		○									
	化学特別講義Ⅰ	1・2休		1		○			3						兼1 集中
	化学特別講義Ⅱ	1・2前・後		2		○			3	2					オムニバス方式
	化学特別実験ⅠA	1前・後	2					○	8	9		11			共同(一部)
	化学特別実験ⅠB	1前・後	2					○	8	9		11			共同(一部)
	化学特別実験ⅡA	2前・後	2					○	8	9		11			共同(一部)
	化学特別実験ⅡB	2前・後	2					○	8	9		11			共同(一部)
	化学特別セミナーⅠ	1前・後	2					○	8	9		1			共同(一部)
	化学特別セミナーⅡ	2前・後	2					○	8	9		1			共同(一部)
	化学学外体験実習	1・2前・後		1又は2				○	8	9		11			
小計(17科目)		—	12	21	0		—	8	9	0	11	0	兼2		
共通 科目	放射線実験法Ⅰ	1・2前		2		○				1					集中
	放射線実験法Ⅱ	1・2前		1				○		1					集中
	物理化学特別講義Ⅰ	1前・後		1		○				1		1		兼3	
	物理化学特別講義Ⅱ	1前・後		2		○			3	2				兼1	
小計(4科目)		—	0	6	0		—	3	3	0	1	0	兼3		
合計(21科目)			—	12	27	0		—	8	9	0	11	0	兼5	
学位又は称号		修士(理学)		学位又は学科の分野				理学関係							
卒業要件及び履修方法								授業期間等							
2年の在学期間を満了し、正規の授業を受け、専攻所定の授業科目について30単位以上を修得し、さらに学位論文を提出し、かつ、最終試験に合格すること。								1学年の学期区分			2期				
								1学期の授業期間			15週				
								1時限の授業時間			90分				

教 育 課 程 等 の 概 要															
(理学研究科化学専攻博士後期課程)															
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
化学専攻	化学特別講義 I	1・2休		1		○			3						集中 共同(一部) 共同(一部) 共同(一部) 共同(一部) 共同(一部) 共同(一部)
	化学特別実験ⅢA	1前・後	2					○	8	9		11			
	化学特別実験ⅢB	1前・後	2					○	8	9		11			
	化学特別実験ⅣA	2前・後	2					○	8	9		11			
	化学特別実験ⅣB	2前・後	2					○	8	9		11			
	化学特別セミナーⅢ	1前・後	2				○		8	9		1			
	化学特別セミナーⅣ	2前・後	2				○		8	9		1			
	化学学外体験実習	1・2前・後		1又は2				○	8	9		11			
小計(8科目)		—	12	3	0	—			8	9	0	11	0	兼0	
共通科目	放射線実験法Ⅰ	1・2・3前		2		○				1					集中 集中 兼3 兼1
	放射線実験法Ⅱ	1・2・3前		1				○		1					
	物理化学特別講義Ⅰ	1前・後		1		○				1		1			
	物理化学特別講義Ⅱ	1前・後		2		○			3	2					
小計(4科目)		—	0	6	0	—			3	3	0	1	0	兼3	
合計(12科目)		—	12	9	0	—			8	9	0	11	0	兼3	
学位又は称号	博士(理学)		学位又は学科の分野			理学関係									
卒業要件及び履修方法						授業期間等									
3年の在学期間を満たし、正規の授業を受け、専攻所定の授業科目について20単位以上を修得し、さらに学位論文を提出し、かつ、最終試験に合格すること。						1学年の学期区分			2期						
						1学期の授業期間			15週						
						1時限の授業時間			90分						

教育課程等の概要															
(理学研究科生命科学専攻博士前期課程)															
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
生命科学専攻	生体情報学特論	1・2後		2		○				3					オムニバス方式・隔年
	生化学特論	1・2前		2		○			2						オムニバス方式・隔年
	発生生物学特論	1・2後		2		○				2					オムニバス方式・隔年
	進化遺伝学特論	1・2前		2		○			1	1					オムニバス方式・隔年
	生態学特論	1・2後		2		○			1	1					オムニバス方式・隔年
	分子生物学特論	1・2前		2		○			1	2					オムニバス方式・隔年
	細胞生物学特論	1・2後		2		○				2					オムニバス方式・隔年
	系統分類学特論	1・2前		2		○			1	1					オムニバス方式・隔年
	細胞情報特別講義	1・2後		1		○				3					オムニバス方式・隔年
	生体分子特別講義	1・2後		1		○			2						オムニバス方式・隔年
	発生再生特別講義	1・2後		1		○				2					オムニバス方式・隔年
	遺伝情報特別講義	1・2後		1		○			1	1					オムニバス方式・隔年
	生態科学特別講義	1・2前		1		○			1	1					オムニバス方式・隔年
	細胞科学特別講義	1・2前		1		○			1	2					オムニバス方式・隔年
	環境応答特別講義	1・2前		1		○				2					オムニバス方式・隔年
	系統進化特別講義	1・2前		1		○			1	1					オムニバス方式・隔年
	生命科学特別演習 I	1・2休		1				○	6	12		9			集中
	生命科学特別演習 II	1・2前・後		2				○	6	12		9			
	企画経営演習 1	1・2前		1					6	12		9			
	企画経営演習 2	1・2後		1					6	12		9			
	国際実践演習 1	1・2前		1					6	12		9			
	国際実践演習 2	1・2後		1					6	12		9			
	研究評価演習 1	1・2前		1					6	12		9			
	研究評価演習 2	1・2後		1					6	12		9			
	生命科学特論	1・2休		2			○			1					兼1 集中
	生命科学特別講義	1・2休		1			○		6	12		9			集中
	生命科学特別セミナー 1	1・2前		1			○		6	12		9			
	生命科学特別セミナー 2	1・2後		1			○		6	12		9			
	生命科学セミナー 1	1・2前		2				○	6	12		9			
	生命科学セミナー 2	1・2後		2				○	6	12		9			
	生命科学特別実験	1・2前・後		1					6	12		9			
	生命科学特別実習 I	1・2前・後		2					6	12		9			
	生命科学特別実習 II	1・2前・後		2					6	12		9			
	生命科学実験 1	1・2前		2					6	12		9			
	生命科学実験 2	1・2後		2					6	12		9			
	生命科学放射線実習	1・2前		1					1			2			共同・集中
	生命科学学外体験実習 1	1・2・3休		1					6	12		9			集中
	生命科学学外体験実習 2 (研究指導)	1・2・3休		1					6	12		9			集中
小計 (38科目)		—	0	54	0		—	6	12	0	9	0	兼1		
共通科目	放射線実験法 I	1・2前		2		○								兼1 集中	
	放射線実験法 II	1・2前		1				○						兼1 集中	
	物理化学特別講義 I	1前・後		1		○								兼7	
	物理化学特別講義 II	1前・後		2		○								兼8	
	小計 (4科目)		—	0	6	0		—	0	0	0	0	0	兼12	
合計 (42科目)			0	60	0		—	6	12	0	9	0	兼13		

学位又は称号	修士 (理学)	学位又は学科の分野	理学関係
卒業要件及び履修方法		授業期間等	
2年の在学期間を満了し、正規の授業を受け、専攻所定の授業科目について30単位以上を修得し、さらに学位論文を提出し、かつ、最終試験に合格すること。		1 学年の学期区分	2期
		1 学期の授業期間	15週
		1 時限の授業時間	90分

教育課程等の概要																
(理学研究科生命科学専攻博士後期課程)																
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
生命科学専攻	生体情報学特論	1・2・3後		2		○				3					オムニバス方式・隔年	
	生化学特論	1・2・3前		2		○			2						オムニバス方式・隔年	
	発生生物学特論	1・2・3後		2		○			2						オムニバス方式・隔年	
	進化遺伝学特論	1・2・3前		2		○			1	1					オムニバス方式・隔年	
	生態学特論	1・2・3後		2		○			1	1					オムニバス方式・隔年	
	分子生物学特論	1・2・3前		2		○			1	2					オムニバス方式・隔年	
	細胞生物学特論	1・2・3後		2		○				2					オムニバス方式・隔年	
	系統分類学特論	1・2・3前		2		○			1	1					オムニバス方式・隔年	
	細胞情報特別講義	1・2・3後		1		○				3					オムニバス方式・隔年	
	生体分子特別講義	1・2・3後		1		○			2						オムニバス方式・隔年	
	発生再生特別講義	1・2・3後		1		○				2					オムニバス方式・隔年	
	遺伝情報特別講義	1・2・3後		1		○			1	1					オムニバス方式・隔年	
	生態科学特別講義	1・2・3前		1		○			1	1					オムニバス方式・隔年	
	細胞科学特別講義	1・2・3前		1		○			1	2					オムニバス方式・隔年	
	環境応答特別講義	1・2・3前		1		○				2					オムニバス方式・隔年	
	系統進化特別講義	1・2・3前		1		○			1	1					オムニバス方式・隔年	
	生命科学特別演習 I	1・2・3休		1				○		6	12		9		集中	
	生命科学特別演習 II	1・2・3前・後		2				○		6	12		9			
	企画経営演習 1	1・2・3前		1					○	6	12		9			
	企画経営演習 2	1・2・3後		1					○	6	12		9			
	国際実践演習 1	1・2・3前		1					○	6	12		9			
	国際実践演習 2	1・2・3後		1					○	6	12		9			
	研究評価演習 1	1・2・3前		1					○	6	12		9			
	研究評価演習 2	1・2・3後		1					○	6	12		9			
	生命科学特論	1・2・3休		2			○				1				兼1 集中	
	生命科学特別講義	1・2・3休		1			○			6	12		9		集中	
	生命科学特別セミナー 1	1・2・3前		1			○			6	12		9			
	生命科学特別セミナー 2	1・2・3後		1			○			6	12		9			
	生命科学セミナー 1	1・2・3前		2				○		6	12		9			
	生命科学セミナー 2	1・2・3後		2				○		6	12		9			
	生命科学特別実験	1・2・3前・後		1					○	6	12		9			
	生命科学特別実習 I	1・2・3前・後		2					○	6	12		9			
	生命科学特別実習 II	1・2・3前・後		2					○	6	12		9			
	生命科学実験 1	1・2・3前		2					○	6	12		9			
	生命科学実験 2	1・2・3後		2					○	6	12		9			
	生命科学放射線実習	1・2・3前		1					○	1			2		共同・集中	
	生命科学学外体験実習 1	1・2・3休		1					○	6	12		9		集中	
	生命科学学外体験実習 2 (研究指導)	1・2・3休		1					○	6	12		9		集中	
小計 (38科目)		—	0	54	0			—	6	12	0	9	0	兼1		
共通科目	放射線実験法 I	1・2・3前		2		○									兼1 集中	
	放射線実験法 II	1・2・3前		1				○							兼1 集中	
	物理化学特別講義 I	1前・後		1		○									兼7	
	物理化学特別講義 II	1前・後		2		○									兼8	
小計 (4科目)		—	0	6	0			—	0	0	0	0	0	兼12		
合計 (42科目)			—	0	60	0			—	6	12	0	9	0	兼13	

学位又は称号	博士（理学）	学位又は学科の分野	理学関係
卒業要件及び履修方法		授業期間等	
3年の在学期間を満了し、正規の授業を受け、専攻所定の授業科目について20単位以上を修得し、さらに学位論文を提出し、かつ、最終試験に合格すること。		1 学年の学期区分	2期
		1 学期の授業期間	15週
		1 時限の授業時間	90分